

### 15-3 カムイユカラ「シペチャリ ミントウチ (ヘムノエ)」

#### 解説

語り手：鍋澤ねぷき

聞き手・解説：萱野茂

萱野：えーと、あの一、今鍋澤さんから採録したこの **kamuyyukar** [神謡] なんですけれども、前に、前に昨日か、一昨日かな。あの一平賀さだもさんからこれとやや同じようなのを録音してあります。

が、筋書きはやはり、こう年齢の差でしょうか、同じようですけどまとまりというか、そういう感じが、あの一、今の鍋澤さんの方が非常に良くまとまった **kamuyyukar**。

どうして静内川に、その水死人が多いか **sarakkamuy** というのは水死人のことを言うんですけれども、静内には河童の神様がおるんだと、十勝川には住んでおった河童が静内川に来たと、そのときに、その十勝川の、そのいわゆる魚の種を持ってきたので、し、し……十勝川はあまり魚上らないし、静内川は魚上るんだと。そんなようなことをおばあさんは言っておりました。

これは **kamuyyukar** [神謡] でしたね。

鍋澤：うん、うん。